

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2024年4月12日

株式会社ナガセ

東進ハイスクール・東進衛星予備校

2024年度

大学別本番レベル模試は日本最多の12大学・計42回

東進模試 年間スケジュール公開

今年度から始まる「**新課程入試**」を徹底攻略！

東進ハイスクール・東進衛星予備校(以下、東進)を運営する株式会社ナガセ(本社:東京都武蔵野市代表取締役社長 永瀬昭幸)は、2024年度に実施する東進模試のラインアップ・実施スケジュールを公表いたしました。2カ月に1度実施する「共通テスト本番レベル模試」や、予備校界最多の全12種42回の大学別模試など、年間60回以上の模試を実施します。今年度からいよいよ「新課程入試」が始まります。

詳細は東進模試WEBサイトでご案内しています。 <https://www.toshin-moshi.com>

東進模試は、学力を伸ばすための模試

東進模試は今年度からの「新課程入試」を徹底攻略。最新の入試傾向が反映された出題で、予行演習と対策に生かさせます。東進では、共通テスト試作問題の徹底分析をもとに、2023年6月から新課程に対応。その新課程模試の結果等もふまえ、入試の最新情報を反映した出題を行っています。

そして、東進模試には、「どうすれば志望校に合格できるか」という学力アップのヒントが詰まっています。模試は受けるだけでなく、受けた感覚が残っているうちに復習を行って、具体的な対策をすることが大切です。学習優先順位がわかる詳細な成績表を、受けた時の感覚があるうちに返却します。

【特長1】 最短中3日の成績表スピード返却

(共通テスト型模試のWEB成績表)

【特長2】 入試本番を想定した実力測定 常に『入試本番レベル』

【特長3】 学習の優先順位を明確化 設問単位の単元・ジャンル別分析

【特長4】 正確な学力を測る厳正実施 常に真剣勝負

【特長5】 『合格指導解説授業』心を突いた解説で完全理解

【特長6】 合格作戦打ち合わせ コーチングで徹底分析・戦略立案

主な東進模試ラインアップ

① 共通テスト対策

■ 共通テスト本番レベル模試	全4回
■ 全国統一高校生テスト <small>(全学統一型) (中2生部門) (中1生部門)</small>	全2回
同日体験受験	
■ 共通テスト同日体験受験	全1回

② 大学別対策

■ 東大本番レベル模試	全4回
■ 高2東大本番レベル模試 <small>東進だけ!</small>	全4回
■ 京大本番レベル模試	全4回
■ 北大本番レベル模試	全2回
■ 東北大本番レベル模試	全2回
■ 名大本番レベル模試	全3回
■ 阪大本番レベル模試	全3回
■ 九大本番レベル模試	全3回
■ 東工大本番レベル模試 [第1回]	全2回
■ 東京科学大本番レベル模試 [第2回]	全2回
■ 一橋大本番レベル模試	全2回
■ 神戸大本番レベル模試	全2回
■ 千葉大本番レベル模試 <small>東進だけ!</small>	全1回
■ 広島大本番レベル模試 <small>東進だけ!</small>	全1回

旧七帝大+2大学入試 同日・直近日体験受験

■ 東大入試同日体験受験	全1回
■ 東北大入試同日体験受験	全1回
■ 名大入試同日体験受験	全1回
■ 京大入試 直近日体験受験	全1回
■ 北大入試 直近日体験受験	
■ 九大入試 直近日体験受験	全1回
■ 東京科学大入試 直近日体験受験	
■ 阪大入試 直近日体験受験	全1回
■ 一橋大入試 直近日体験受験	

③ 記述・難関大対策

■ 早慶上理・難関国公立大模試	全5回
■ 全国有名国公立大模試	全5回
■ 医学部82大学判定テスト	全2回

④ 基礎学力チェック

■ 高校レベル記述模試 <small>(中2) (中1)</small>	全2回
■ 大学合格基礎力判定テスト	全4回
■ 全国統一中学生テスト <small>(全学統一型) (中2生部門) (中1生部門)</small>	全2回

新課程共通テストの鍵である ①「探究型」②「情報Ⅰ」をリアルに再現

共通テスト型模試(「共通テスト本番レベル模試」「全国统一高校生テスト)」では、2023年6月から新課程に対応しています。大学入試センターが公表した新課程の試作問題等を徹底研究し、特に高得点の鍵を握る「探究型」問題をリアルに再現。単に見た目が似た問題を出すのではなく、「探究型」問題に込められた意図や設問・選択肢の深さ等をとことん分析したうえで、オリジナルの「探究型」問題を出題します。「情報Ⅰ」はすでに「情報Ⅰ」体験模試などで全範囲を出題し、のべ20万人以上が受験しています。“本番レベル”にこだわる東進模試だからこそ、入試の最新情報を反映して出題、学力を伸ばす模試として進化を続けます。

東進の大学別模試は、12大学42回！日本最多のラインアップ

志望校に合格するための学力をつけるには、その大学の出題形式に合った問題で学力を測定することが欠かせません。2024年の東進の大学別模試のラインアップは、予備校界最大の全12大学42回(同日・直近日体験受験含む)。もちろん東進生以外も含む全国の高校生が受験できます。

他予備校は10大学12回・9大学13回などとなっていますので、3倍以上の大学別模試を実施しています。特に千葉大・広島大の本番レベル模試と高2向けの東大模試は東進のみが実施しています。東進の大学別模試を活用することで、日本全国の受験生が自分の学力と志望校との差を正しく認識し、十分な対策を行って入試本番で力を発揮することを願っています。



WEB 成績表の「合格ナビゲート」機能で、具体的な学習計画立案ができる

東進模試の特長である充実の成績表が、紙の限界を超えた詳しさ・見やすさでパワーアップ! 最短中3日の超スピードで返却されるWEB成績表には、成績向上に役立つデータが満載です。「合格ナビゲート」機能では、合格可能性判定を上げる(例:D判定をC判定にする)ためには何点必要かという情報に基づき、どの科目で何点伸ばすために、どの問題を正解すればよいのかなどを具体的にシミュレーションできます。そのほかにも、受験者全体/第一志望者を切り替えて得点率を表示・比較するなど、便利な機能を搭載しています。

模試日程や詳細は東進模試ウェブサイト公開 <https://www.toshin-moshi.com>

【株式会社ナガセについて】

1976年創立。日本最大の民間教育ネットワークを展開するナガセは「独立自尊の社会・世界に貢献する人財」の育成に取り組んでいます。有名講師陣と最先端の志望校対策で東大現役合格実績日本一の「東進ハイスクール」「東進衛星予備校」、シェアNO.1の『予習シリーズ』と最新のAI学習で中学受験界をリードする「四谷大塚」、早期先取り学習で難関大合格を実現する「東進ハイスクール中学部」「東進中学NET」、総合型・学校推薦型選抜(AO・推薦入試)合格日本一の「早稲田塾」、幼児から英語で学ぶ力を育む「東進こども英語塾」、メガバンク、大手メーカー等の多くの企業研修を担う「東進ビジネススクール」、優れたAI人財の育成を目指す「東進デジタルユニバーシティ」、いつでもどこでもすべての小学生・中学生が最新にして最高の教育を受けられる「東進オンライン学校」など、幼・小・中・高・大・社会人一貫教育体系を構築しています。2022年9月には、幼児～中学生対象の世界標準のプログラミング学習「東進CODE MONKEY」を新たに開講しました。

また、東京五輪個人メドレー2冠の大橋悠依選手をはじめ、のべ47名のオリンピックを輩出する「イトマンスイミングスクール」は、これからも金メダル獲得と日本競泳界のさらなるレベルアップを目指します。

学力だけではなく心知体のバランスのとれた「独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する」ためにナガセの教育ネットワークは、これからも進化を続けます。

【本件に関する報道関係者の方からのお問い合わせ先】

株式会社ナガセ 広報部 担当:市村(いちむら)、海老根(えびね)

TEL:0422-44-9001 Mail:pub@toshin.com